



質問 1

水車小屋の所有者はどなたですか

質問 2

5~6年前から余く動いていない状態が
続いていると思いますか 小屋の屋根は補修
されておりますか 水車の形は変わりました
放置されております 修理される予定はあ
るのでしょうか

質問 3

それぞれをそれぞれ撤去していただきたく
思いますが 近隣の介護施設 民家があるため 騒音の苦情
をいただく可能性があります。危険防止のため
撤去はできませんか 風情があると思っております

その上で提案ですが

外から見る限り因小屋の中の機軸の形は
大丈夫の様に見える 今の状態では
余りにも古く感じます 他に活用方法を
考えてはどうか 例として 足湯 遊
場 移動 設置に
可

観光客の方等に 足指を叩かせて石臼の
用意して 足指粉を作らせて 足指を叩いて
食べて頂く (時間により余裕がある場合は)

現在 足指道場の県下各地にできて
目新らしくなってきた状況の中で
目的の施策に力をつけていくと思えますが
当然 設置してあるには 十分な力があり
かかるとは思えますが 何かしてあげる
のり一つの設置場所は 気高道の駅です

この提案は 水車小屋が 鳥取市 新有であることが前提です

伊藤 進平

今日の改正促進法は 2015年と5年間の期間立法の
 採択として 道の駅開業に向けて はすみこみち事業を
 思っています 駅路等も含めて 行政がバックアップ
 していただけるようにしたいと思います
 行政のほうで 一度 吉田さん 相談と打合せかけよう
 と思います 提案いたします
 百かかり 今年も予定していい 河原町の業者の社長が
 満腹の以外 断念されて 他に魚かけの雑魚の量の手
 なくて 人口減少は仕方ない 気のせい

提案 ② 地域振興会議委員の名称と作成について
 千代田 費用は守野の件から結構です

鹿野地域振興会議委員 伊井 悠希

中小企業庁 創業・新事業促進課
03-3501-1767
商務情報政策局 生活文化創造産業課
03-3501-1750

公募 427. 3/3 ~ 9/13

新発案

ふるさと名物応援事業

平成26年度補正予算額 40.0億円

事業の内容

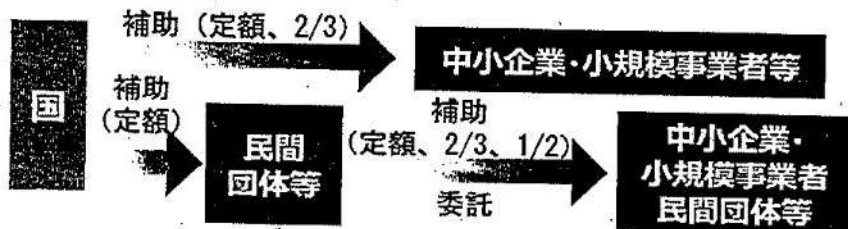
事業目的・概要

- 全国津々浦々の地域や中小企業・小規模事業者の活性化を図るため、各地域にある地域資源を活用した「ふるさと名物」などに対して支援を行います。
- 具体的には、中小企業・小規模事業者が中小企業地域資源活用促進法などに基つき行う地域資源を活用した商品などの開発等に対する取組を支援します。
- また、製造事業者と連携して「ふるさと名物」などの開発、販路開拓などを行う小売事業者等を支援するとともに、中小企業グループによる消費者へのブランド訴求力を高める取組や、プロデューサー等の人材育成、「ふるさと名物」の情報発信などの取組を支援します。
- 加えて、これら地域資源を海外展開させるため、国内外の専門家等を活用して行う地域資源の磨き上げなどの取組を支援します。

成果目標

- 支援を行って開発した商品・サービスの市場取引達成率80%を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

「ふるさと名物」支援事業

- 中小企業・小規模事業者が、地域資源活用や事業者連携により行う商品・サービスの試作開発等の費用を補助します（補助上限500万円等、補助率2/3）。
- また、小売事業者等が行う、「ふるさと名物」などに関する消費者嗜好の把握や、特徴を活かした販路開拓等の取組の費用を補助します（補助上限1,000万円、補助率1/2、2/3）。
- さらに、中小企業グループによる地域資源を活用した「ふるさと名物」などのブランド化のための取組等の費用を補助します（補助上限2,000万円、補助率2/3）。
- 加えて、地域の関係者を巻き込み、地域の特色を活かした産品をブランド化する人材などの育成や、「ふるさと名物」を戦略的に情報発信する取組を支援します（定額補助）。

※上記に併せて、「地域住民生活等緊急支援のための交付金」により、「ふるさと名物商品券」として消費を喚起する

地域資源海外販路開拓支援事業

- 海外市場に精通した海外の専門家を招聘し、海外向け商品を開発する取組を支援します（定額補助）。
- また、地域支援機関のネットワークを活かした海外ミッション派遣等の費用を補助します（補助上限2,000万円、補助率2/3）。
- 加えて、海外販路開拓に関わる知見等を有するプロデューサー等を全国に派遣し、ものづくり、食、観光等の地域資源を発掘するとともに、海外販路開拓に向けた取組を支援します（定額補助）。

ふるさと名物応援事業

平成27年度予算額 **16.1億円 (新規)**

中小企業庁 創業・新事業促進課
03-3501-1767
商務情勢政策局 生活文化創造産業課
03-3501-1750

事業の内容

事業目的・概要

- 全国津々浦々の地域や中小企業・小規模事業者の活性化を図るため、各地域にある「ふるさと名物」に対して、支援します。
- 具体的には、中小企業・小規模事業者が地域の資源の活用によって開発する「ふるさと名物」等に対する取組を支援します。また、農商工連携により、規格外品・低未利用資源等を利活用した新商品・サービスの開発等を支援します。
- 加えて、複数の中小企業・小規模事業者が連携し、地域産品が持つ素材や技術などの強みを踏まえ、明確なブランドコンセプトや海外展開の基本戦略を固めるための取組や、ブランド確立や海外販路開拓を行うためのプロジェクトを支援します。
- また、これらのプロジェクトを側面的に支援するため、海外現地のニーズ等に詳しい外部人材の活用による、海外展開に向けたプロデュース活動を支援します。

成果目標

- 平成27年から平成31年までの5年間の事業であり、開発した商品・サービスの市場取引達成率80%を目指します。

条件 (対象者、対象行為、補助率等)

補助 (定額、2/3)

国

中小企業・小規模事業者、
商工会・商工会議所、組合、
NPO法人、民間団体等

事業イメージ

「ふるさと名物」支援事業

中小企業・小規模事業者が地域資源（鉱工業品、観光資源など）の活用や農商工連携により行う「ふるさと名物」などの新商品・サービスの試作開発や販路開拓の費用を補助します（補助上限500万円、補助率2/3）。

JAPANブランド育成支援事業

【戦略策定支援事業】

自らの強みを分析し、明確なブランドコンセプト等と海外展開の基本戦略を固めるため、専門家の招へい、市場調査などの取組を、1年間に限り支援します（補助上限200万円、定額補助）。

【ブランド確立支援事業】

具体的なブランド確立や海外販路開拓を図るため、新商品開発、海外展示会出展等を行うプロジェクトを支援します（補助上限2,000万円、補助率2/3）。海外販路開拓を継続的に支援するため、最太3年間の支援を実施します。

【J・A・P・A・Nブランドプロデュース支援事業】

海外現地のニーズ等に詳しい外部人材の活用による、日本の生活文化の特色を活かした魅力ある商材の海外需要獲得に向けた市場調査、商材改良、PR・流通まで一貫したプロデュース活動を支援します（定額補助）。